

# 第9回日野川源流米コンテスト 最優秀賞に松本洋一さん

11月9日、JA鳥取西部日野支所で、第9回日野川源流米コンテストが開かれ、最優秀賞に松本洋一さん（根雨）が選ばれました。

このコンテストは日野郡産のおいしい米を広報するとともに、安定生産技術を確認することを目的に行われています。

「種まきから稲刈りまで、『おいしい米を作りたい』というこだわりを持って愛情を注ぎます。」

松本さんは740アールの水田で特別栽培米を作っています。特別栽培米とは、食味向上と安全安心な米づくりを旨し、慣行栽培に比べ農薬5割減、化学肥料7割減で栽培されたものです。「環境に優しく、体に優しくという信念を持ち取り組んでいます」と笑顔。

『おいしい米』を作る日々努力していきたい

松本さんは「鳥取県特別栽培農産物」「有機農産物」「エコファーマー」の認証を県から受け、こだわりを持って生産しています。現在は、根雨をはじめ、米

子市まで直接配達。「顔が見えることも信用につながるから大切なこと」と消費者との交流を行います。また、そこでの『おいしかった』『よけ食べていけんわ』という消費者の声が力となっている」と話します。

わりを持つ生産者も多いとのこと。「仲間の存在は心強い。日々、情報交換などを行います」と松本さん。「農業は勝ち負けではありません。おいしい米を作りたいという思いはみんな同じです。これからも日々努力していきたい」と力強く拳を握りました。

「おいしかったよ」「よけ食べていけんわ」皆さんの喜んでくださる声力が力になります

今年は自慢のコシヒカリ、267点の出品がある中、松本さんは事前の食味分析で上位4人に。最終選考の食べ比べ審査を受け、見事、最優秀賞に輝きました。

【大会結果】※日野町からは57点の出品  
最優秀賞＝松本洋一さん（根雨）  
奨励賞＝西村 孔さん（下榎）

結果はみんなのおかげ「感謝」でいっぱい

今回の結果について松本さんは「日野総合事務所日野農業改良普及所など、日ごろからお世話になっていている関係者の皆さんに感謝しています。一人で取れた賞じゃない」と話します。

このコンテストには第2回から出品。これまでは平成20年の第6回に出品した優秀賞が最高位だったそうです。

厳しい審査をくぐり抜ける

今回は、2度の食べ比べ審査が実施されました。まず、11月2日にJA鳥取西部ふれあい村アスパル（日吉津村）で審査が行われ、買い物客71人が食べ比べ。一般

消費者の素直な評価として、最優秀賞を獲得しました。また、11月9日にはJA鳥取西部日野支所で行われ、審査員はみずほ米穀株式会社や株式会社鳥取県食といった米を扱う会社のほか、県職員や町職員、出品者などの関係者69人が食べ比べ。ここでも松

本さんが1位で、合計140人の審査員が選んだ最優秀賞（県知事賞）です。アスパルでの審査により、日野郡内だけでなく、県西部地区にそのおいしい米を広めることができたコンテストになったようです。



「農業は奥が深い」と松本さん

# 日野町はすばらしい「宝」をお持ちです

日野町の風景や人柄に触れ、感動された、横浜市の安田章子さんからお手紙が届きました。その一部を紹介します。

明地峠から岡山県新見市までの国道 180 号線を、景色を見ながらゆっくり歩かれた安田さん。

お手紙ありがとうございました。またの来町をお待ちしています。

「三栗」でバスを降りるともうそこは峠の入口で、道辺に咲く初秋の草花の美しさに見とれながら歩くうちに、アッという間に千屋に着いていました。

心配した車の往来も広い国道をスーッと走って行くだけで、何ひとつ危険を感じることなく、それどころか、雨の中を 1 人歩く私を気遣って「困っていることはないか?」と聞いてくださる車（その中の 1 台は「日野町おしどり荘」とありました）などもあり、恐縮しました。

終始楽しい旅で、特に明地峠の展望台から眺めた山々は、雨に曇りつつも壮大で、その神々しさに圧倒されました。

この地に暮らし始めた古代の人々も、今私が見ている景色と同じものを見ていたと思うと感慨ひとしおで、手を合わせたくなる心境でした。日野町はすばらしい「宝」をお持ちだと思いました。

またいつか家族を連れて、今度は旧道の明地峠を歩きたいと考えています。

## 年末・年始の各業務日程

### 【役場・町図書館業務】

◆役場一般業務＝12月29日(木)～1月3日(火)まで休みます。

◆町図書館業務＝12月29日(木)～1月4日(水)まで休みます。

### 【可燃ごみの収集】

12月29日(木)まで可燃ごみの収集をします。年末年始は12月30日(金)～1月4日(水)まで休みます。

問合せ 役場産業振興課(電話 72-2101)

### 【クリーンセンターくぬぎの森へのごみの持ち込み】

12月29日(木)午後4時まで持ち込み可能。12月30日(金)～1月3日(火)まで休みます。

問合せ クリーンセンターくぬぎの森(電話 74-0333)

### 【リサイクルプラザ(伯耆町)】

12月29日(木)～1月3日(火)まで休みます。

問合せ リサイクルプラザ(電話 0859-68-4071)

### 【し尿汲み取り】

12月30日(金)～1月4日(水)まで休業します。早めにお申し込みください。(年内は12月29日(木)午前中まで)

問合せ いづはら(電話 0859-24-0556)

### 【町営バス】

12月31日(土)～1月3日(火)まで運休します。

問合せ 役場企画政策課(電話 72-0332)

### 【JR西日本(伯備線)】

◆12月30日(金)～1月3日(火)(曜日にかかわらず『土休日ダイヤ』で運行します)

平日ダイヤと異なりますので、ご注意ください。

問合せ 西日本旅客鉄道株式会社 米子支社 輸送課(電話 0859-32-8057)

### 【日ノ丸バス(米子線)】

◆1月1日(日)～3日(火)(日祝ダイヤで運行します)

日野病院行(米子駅発)

▶ 11:56 (12:55 日野病院着)

▶ 16:36 (17:35 日野病院着)

米子駅行(日野病院発)

▶ 9:11 (10:10 米子駅着)

▶ 14:01 (15:00 米子駅着)

問合せ 日ノ丸自動車株式会社 米子支店(電話 0859-32-2123)